

「働き方改革セミナー in 愛媛」を開催 ～『働く、が変わる』テレワーク～

四国総合通信局(局長:村松 茂)は、平成30年11月27日(火)、松山市の愛媛県美術館講堂において、愛媛労働局及び愛媛県との共催で「働き方改革セミナー in 愛媛」を開催しました。テレワークに関心のある企業や自治体等から72名が参加しました。

冒頭、愛媛労働局 縄田 英樹局長から、「国は、働く人がそれぞれの事情に応じて多様な働き方を選べる「働き方改革」を進めており、テレワークは多様な人材の能力発揮を可能とする」との挨拶をいただきました。

総務省情報流通行政局情報流通高度化推進室の飯村 由香理室長から、働き方改革の切り札とされるテレワークの最新動向や、「テレワーク・デイズ2018」の実施報告、今後の政策展開などを紹介しました。

社会保険労務士法人NSRの中島 康之法人代表からは、平成30年2月に改定されたテレワークにおける適切な労務管理のためのガイドラインに加え、雇用型のテレワークでは労働者に関わるすべての法律が適用されることや、労働時間の管理やテレワークを行う労働者の健康管理などテレワークを実施する際に必要な労務管理上の留意点について御紹介いただきました。

株式会社テレワークマネジメントの鶴澤 純子マネージャー・シニアコンサルタントからは、テレワークの情報セキュリティ対策として、社外へ情報を持ち出さないシンクライアント方式やリモートデスクトップ方式等の活用、社内業務に合わせたセキュリティ規定の制定と継続的な研修の実施、ログ等のシステム面と日報や始業／終業時のメール等でテレワークする職員の労働状況を「見える化」することで「いつもの仕事ができる」環境を作ることが可能なことを御紹介いただきました。

テレワーク導入事例の紹介では、自治体の取組として、キャリアシフト株式会社の森本 登志男代表取締役から、佐賀県CIOとして取り組んだテレワーク全庁導入への道のりや、都道府県と市町村での働き方改革の異なる点などについて御紹介いただきました。

大企業の取組として、全日本空輸株式会社人財戦略室人事部の高野 弘樹リーダーから、各所属長との話し込みや、トライアル期間の実施などを通じ、テレワークの利用促進を行った経験について御紹介いただきました。

中小企業の取組として、株式会社WORK SMILE LABOの石井 聖博代表取締役から、テレワークの導入効果を、採用力向上、生産性向上、残業時間の削減など様々な視点から御紹介いただきました。

講演終了後には、事前に登録いただいた方を対象に個別相談会を実施しました。

セミナー後のアンケートでは、「知りたかったことが講演中に示され、勉強になった。」などの声が寄せられました。

「働き方改革セミナー in 愛媛」の概要

(講演)

- ・テレワークをめぐる最新動向
総務省情報流通行政局 情報流通高度化推進室長 飯村 由香理
- ・テレワーク実施時の労務管理上の留意点
社会保険労務士法人NSR 法人代表 中島 康之 氏
- ・テレワーク導入時の情報技術面における留意点
株式会社テレワークマネジメント マネージャー シニア・コンサルタント 鶴澤 純子 氏

(テレワーク導入事例の紹介)

- ・自治体の取組
キャリアシフト株式会社 代表取締役 森本 登志男 氏
- ・大企業の取組
全日本空輸株式会社 人財戦略室人事部 リーダー 高野 弘樹 氏
- ・中小企業の取組
株式会社WORK SMILE LABO 代表取締役 石井 聖博 氏

(主催) 総務省四国総合通信局

(共催) 愛媛労働局、愛媛県

(後援) 四国経済連合会、四国情報通信懇談会



セミナーの様様

(お問い合わせ先)

情報通信部 情報通信振興課 089-936-5061